

アジアン・イベント

アジア映画フェスティバル vol.1

日時：10月1日(金)・2日(土)・3日(日)

10:30~/14:30~ 2回上映

場所：熊本市現代美術館 アートロフト 入場無料

定員：80名

協力：有限会社ST企画

当館では、開館以来毎週月曜日に映画の上映会を行っており、毎週100名を超える方々に楽しんでいただいています。今回は、現在のアジア地域にあわせ、現在のアジア地域の社会や文化を映し出した6本の映画を上映いたします。

10月1日(金)

10:30~ 「深海 Blue Cha-Cha : BLUE CHA CHA」

2005 台湾映画 108分

14:00~ 「トゥヤアの結婚 : TUYA'S MARRIAGE」

2006 中国映画 96分

10月2日(土)

10:30~ 「今、このままだいい : SISTERS ON THE ROAD」

2008 韓国映画 90分

14:00~ 「五人少女天国行 : FIVE GIRLS TO BE MARRIED」

1991 中国映画 98分

10月3日(日)

10:30~ 「海角七号 / 君想う、国境の南 : CAPE No.7」

2008 台湾映画 130分

14:00~ 「ビバ! ラブ : VIVA! LOVE」

2008 韓国映画 100分



「トゥヤアの結婚」

ユック・クンビョンによるワークショップ 「イメージから広がる世界」

日時：10月3日(日) 16:00~

場所：ホームギャラリー

講師：ユック・クンビョン 通訳付

参加費：無料(要事前申込み)

アジアン・アート・コレクション展出品作家であり、世界的に活躍するアーティスト、ユック・クンビョン氏を韓国より招聘し、参加者の皆さんと映像をつくるワークショップを開催します。

開館8周年記念講演会 東アジアの現代美術に関する講演会 『規範への回帰~「近代」の混沌からの中国現代美術』

日時：10月10日(日) 14:00~

場所：ホームギャラリー 入場無料

ゲスト：キャロル・インホア・ルー 通訳付

国際的に活躍する中国出身の美術評論家ルー氏が、中国の現代美術についてお話いたします。

©キャロル・インホア・ルー(盧迎華) Carol Yinghua Lu

1977年中国広東省生まれ。広州の中山大學、スウェーデンのマルモ芸術大學で学ぶ。アジア・アート・アーカイブの研究員を務めたほか、「Frieze」をはじめ、さまざまな国際美術雑誌への寄稿多数。平成21年度熊本市現代美術館のインターナショナルアドバイザー

漫画に関する講演会

『漫画の楽しみ~アジアの中の日本のマンガ』

日時：10月11日(月・祝) 14:00~

場所：ホームギャラリー 入場無料

ゲスト：藤本由香里氏

元編集者で、現在は、漫画を軸に活発な評論活動を行う藤本氏に、時代の変化、価値観を映し出してきた漫画の醍醐味、今後のマンガの展開、ふるさと熊本への想いなどについてお話いただきます。

©藤本由香里 Yukari Fujimoto

1959年熊本県生まれ。東京大学教養学部卒。筑摩書房でジェンダー論、コミュニケーション論、マンガに関する本の編集を手がける。編集者として働く傍ら、マンガを通して、社会の有り様、女性の意識の変遷などを分析してきた。現在、明治大学准教授。